

SD

プログラム番号 2801B

インストラクショナル・デザイン(ID／教育設計)を 活用した職員による企画・立案マネジメント

■講師



仲道 雅輝

(愛媛大学 総合情報メディアセンター教育デザイン室長兼教育・学生支援機構 教育企画室・講師)

1995 年日本福祉大学社会福祉学部卒業。2009 年熊本大学社会文化科学研究科教授システム学専攻博士前期課程修了(専門:教授システム学)。1995 年より日本福祉大学事務職員、2011 年から愛媛大学にて FD・SD や学生能力開発、授業改善・授業コンサルテーションなどの支援に取り組む。主な研究課題は、インストラクショナル・デザインを活用した教育改革に関する研究。eLC 認定 e-Learning Professional。愛媛大学教職員能力開発拠点 SDC。

■プログラム概要

本プログラムでは、問題解決手法であるインストラクショナル・デザイン(ID／教育設計)を理解し、その後、ワークショップ形式にて、自身の業務実践の場に活かせる業務の効率化や課題解決に向けた方策が見出せるようになることを目指します。まず、自身の大学で業務や教育の改善・改革を推進したいと考えている事柄を取り上げるところからはじめ、一般的に改革を推進する上で、ポイントとなる現状分析を丁寧に行います。次に、目標とのギャップを明確に認識し、ゴールに向けて方略・戦略をデザインするための方法論を学び、改革の一端を担う際の効果的な思考を身につけます。

■主な受講対象

大学職員(若手・中堅)の方

■本プログラムの到達目標

1. インストラクショナル・デザイン(ID／教育設計)が課題解決の方法論であることを説明できる
2. 企画・立案にあたって、現状と到達目標とのギャップを明確化することの重要性が説明できる
3. 課題抽出のワークを通じて、自らの実践上の課題を明確にし、その内容を説明できる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月28日(木)10:00~12:00

会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育1号館 136番教室

定 員 : 32名